



令和8年度 柝窪小学校グランドデザイン

教育目標

「進んで学び 豊かな心で やりぬく子」

スローガン「一人一人が主人公」

目指す子ども像

みとめあい かかわりあい たかめあう子

目指す姿

自他ともに認め合い豊かな人権感覚を育む子

聞き合い伝え合い自分の学びを創る子

声をかけ合いながら運動し健康を目指す子

重点目標

関わりを大切にし違いを認め、よりよく生活をしようとする子どもを育てる

「読む力」を中核に互いに考えを深めながら主体的に学ぶ子どもを育てる

仲間とともに運動し規則正しい生活を送ろうとする子どもを育てる

成果(具体的目標)

- 学校が楽しいと感じる子
 - ・学校が楽しいと肯定的評価をする児童が80%を上回る。
- 話し合い関わり合いながらよりよい生活をしようとする子
 - ・他者を思いやる気持ちが増えたと肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

- 基礎・基本を身に付け生かそうとする子
 - ・ワークテスト(国算)で期待値を超える児童の割合が80%を上回る。
- 伝え合いながら自他の考えの良さに気づく子
 - ・学習や活動時、意見交流等で新たな気づきをもつことができた肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

- 規則正しい生活を実践する子
 - ・決めた時刻に寝たり起きたりできていると肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。
- 声をかけ合いながら運動する子
 - ・仲間と協力して運動することができた肯定的評価をする児童の割合が80%を上回る。

教育活動

- 地域の「ひと・もの・こと」を生かした学びの場をつくる。
- わくわく朝会(p4c)、サークル活動など、話し合い活動に取り組む。

- 「読む力」を高める取組をとって豊かな学びをつくる。
- 主体的・対話的な学び・必然性のある学びを設定する。
- 地域と関わり合う豊かな学びをつくる。

- 規則正しいに生活関わる指導に取り組む。
- ペアやグループでの学び合いを生かした運動を積極的に取り入れる。

運営活動

- WEBQU、心の天気、毎週の「児童を語る会」の実施等により児童の状況の共通理解を図る。
- 聞き方の指導をとって、自己効力感・ウェルビーイング・エンジャー・レジリエンスの向上・育成を図る。

- 基礎基本の実態を把握し、学力向上に向けた具体的な対策を立て、定着を図る。
- 少人数・複式学級の生かし方、ICT・コグトレの活用など授業力向上を図る。

- 「保健だより」等、様々な機会を通じて家庭との連携を図る。
- 運動量の確保と協力して楽しむ活動の両立を図る授業改善を進める。

家庭との連携

- ・安心できる居場所
- ・基本的生活習慣の形成(あいさつ、食事、睡眠など)
- ・家庭学習の習慣化
- ・メディアコントロール力の育成
- ・HPの充実

地域とともに歩む柝窪小学校

- ・地域と協働による3代行事「運動会・文化祭・スノーフェスティバル」
- ・地域の「ひと・もの・こと」・米作り・苧麻栽培・交流活動(後山小、立教大、塩沢小、カナダ)
- ・放課後子ども教室・多留山クラブ
- ・青少年健全育成会
- ・コミュニティ・スクール(CS)
- ・学校運営協議会
- ・子ども100番の家
- ・HPの充実
- ・自然観察会
- ・原体験

他機関との連携 ・塩沢中学校区(小・中学校) ・幼稚園保育園(架け橋プログラム) ・各種行政機関

R8年度キャッチフレーズ 「たくましい子の育成②『Version Change』」